若手農業者応援プロジェクト

「第2回 鶴岡ごはん日本一」の結果について

1. 大会概要

- (1) 日 時 令和5年11月12日(日)12:15~13:40
- (2)会場 鶴岡市藤島体育館(ふじしま秋まつり会場)
- (3) 決勝進出農家 8名
- 2. 大会出場農家数 34名

内訳 鶴岡市内27名(鶴岡3名、藤島18名、櫛引2名、羽黒4名)

庄内地方 3名(三川町3名)

村山地方 1名(河北町1名)

置賜地方 3名(南陽市2名、米沢市1名)

3. 決勝審査 審査員数

事前に申し込んだ市民等 106名

投票数 212票 (1人2票)

ゲスト審査員

庄内総合支庁農業技術普及課 中場 勝氏、山形県庄内農業高等学校長 坂井孝朗氏、落語家 立川志らら氏、エフエム山形 アナウンサー 岩崎 敬氏 ANA SHONAI ブルーアンバサダー 坂本里帆氏、九鬼江実氏、鶴岡市藤島支所長 成田 譲氏、鶴岡市農業委員会事務局長 伊藤 幸氏

4. 決勝審査結果

最優秀賞 南陽市 青木博則(31歳)ミルキーケイーン 47票

優秀賞鶴岡市(宝徳)加藤 翼(35歳)つや姫優良賞三川町齋藤 学(43歳)つや姫

以下入賞(五十音順)

南陽市		黒澤拓真	夢ごこち
鶴岡市	(日枝)	齋藤嘉一	つや姫
米沢市		佐藤世和	つや姫
鶴岡市	(西目)	佐藤雄紀	つや姫
鶴岡市	(砂塚)	武田 到	つや姫

- ※得票数が同票の場合は、一次審査結果の食味値が高いものが上位となります。
- ※票数は最優秀賞以外非公開としております。